# ＩＳＯ9001認証取得

## 全社で品質の平均化図る
### ――ＪＳＳ

ＪＳＳ（東京、倭文浩樹社長）は、品質マネジメントシステムの国際規格ＩＳＯ９００１（二〇〇〇年版）の認証を二月二十一日付けで取得、二十五日に認証機関であるマネジメントシステム評価センターで登録授与式が行われた。同日の授与式では品質、環境合わせて六社に認定証が手渡された。

株式会社マネジメントシステム評価センター
登録証授与式

ＪＳＳの倭文社長（中央）

ＪＳＳの取得した対象業務は、施設、雑踏、運搬及び身辺の警備ならびに交通誘導、ならびに付帯サービス、登録範囲は上野支社、池袋支社、横浜支社、大阪支社、東京ビッグサイト事業部の五か所。登録番号はＭＳＡ－ＱＳ－２９５６。

同社は昨年四月にキックオフ、ＩＳＯ取得委員会を設立するとともに品質管理目標を策定し認証取得活動を進めてきた。すでにマニュアルを基にした業務の遂行体制が整っていたこともあり、取得への進備は順調に進行したという。

また、ＩＳＯの認証取得と併せ監査部を設立し、全社的な品質の平均化を図るとしている。さらに今年中に情報セキュリティの国際規格ＩＳＭＳの認証取得を目指し、推進委員会を設立。今後も引き続き、品質向上に向けて全社をあげての精力的な取り組みを続けていく。

## 社員の意識改革を推進
### ――アラコム

アラコム（東京、西村日出穂社長）は、二月十七日付でＩＳＯ９００１の認証を取得した。審査登録機関は日本検査キューエイ。対象範囲は常駐警備サービスの企画開発および運用・管理業務。

登録証を手にする武知常務（右）

同社では、トップマネジメントとして武知眞澄常務取締役をおき、昨年九月にＩＳＯ推進委員会を設置し今まで培ってきた顧客満足度の実績をベースに品質マネジメントシステムの構築と改善を行い、今回のＩＳＯ認証取得に至った。

また、このＩＳＯ取得により永年公共施設および企業の常駐警備を通して、有機的かつ効率的に業務が遂行されることにより、今後のさらなる発展に結びつけたいとしている。

武知常務取締役は「警備業務の質の向上を、ＩＳＯマネジメントシステムを構築し、全社員に徹底することで実現したい」とし、また、「顧客との品質向上に関する双方向のコミュニケーションの充実により顧客のニーズを自分たちのニーズとしたい」と語っており、社員の意識改革を積極的に進めようという強い意思がうかがえた。